

2017年度（平成29年度）

推薦入学試験
公募Ⅰ期・公募Ⅱ期
入学試験要項抜粋

川村学園女子大学

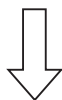
出願から入学手続までの概要【推薦入学試験(公募Ⅰ期・公募Ⅱ期)】

- ・記入例(P.24~25)を参照し、誤りがないように記入してください。
- ・出願書類は、黒のボールペンを使用し、丁寧に記入してください。
- ・誤って記入した場合は、二重線で消し、訂正部分分かるように訂正してください。

1. 出願書類を準備する

① 入学志願票に必要事項を記入

- ・受験票の裏に出願者の郵便番号・住所・氏名を記入し、332円分の切手を貼付してください。
- ・写真を志願票・写真票に貼付



- ・出願前3ヶ月以内に撮影したものを貼付してください。白黒・カラーは問いません。
- ・志願票と写真票の写真は、同一のものを貼付してください。
- ・試験時間中に眼鏡をかける方は、眼鏡をかけて撮影してください。

② 出願資格および成績を証明する書類の準備

- ・学校長推薦書<本学所定用紙><厳封> ・調査書<厳封>

2. 入学検定料を納入する

入学検定料 30,000円

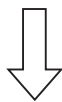
- ・「入学検定料納入連絡票①」は、出願の際に、その他の書類とともに提出してください。



- ・本学所定「入学検定料振込依頼書」に必要事項を記入の上、各金融機関から振り込んでください。ゆうちょ銀行・郵便局からは、振込方法が異なります。事前にゆうちょ銀行・郵便局の窓口でご確認ください。
- ・自動振込機(ATM)は使用しないでください。
- ・振込後、取扱金融機関収納印が押印されていることを確認してください。

3. 出願書類を郵送する

- <出願書類>・入学志願票(公募Ⅰ期・公募Ⅱ期)・学校長推薦書<厳封>・調査書<厳封>
- ・入学検定料納入連絡票①



- ・出願用封筒に、出願書類を同封し、『簡易書留』にて郵送してください。
- ・封をする前に、必ず出願書類を確認してください。
- ・出願後の志望学部・学科を変更することはできません。
- ・納入した入学検定料及び出願書類の返還は、いかなる理由があっても認めません。

4. 受験票を受け取る

出願書類受付後、受験票を返送します。受け取り次第、シールを剥がし、内容を確認してください。



- ・受験票に書かれている試験場を確認してください。
- ・受験票が試験の前日までに届かない場合や紛失した場合は、我孫子キャンパス事務部入試広報に連絡をしてください(土日祝日を除く)。もし、試験当日までに未着・紛失等で受験票がない場合でも、当日「仮受験票」を発行することで、通常通り受験できます。

5. 試験実施

- 小論文・面接
- 受験注意事項(共通)(P.22)をよく読んでおいてください。

6. 合格発表

受験者全員に合否通知書を郵送します。合格者には合格通知書と入学手続関係書類を速達で郵送します。

7. 入学手続

合格通知書と同封の本学所定振込用紙により、入学手続時納入金を納入後、手続期間内に入学手続書類を本学に郵送または持参してください。詳細については、入学手続要領で必ず確認してください。

8. 入学前教育

入学手続き後、入学までの間にそれぞれの学科で課題が課されます。提出された課題は、本学の教員が添削し、個別にアドバイスをします。

推薦入学試験（公募Ⅰ期・公募Ⅱ期）

1. 出願資格

次の要件を満たす女子

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を平成28年3月卒業した方及び平成29年3月卒業見込みの方。
- (2) 本学への入学を第1志望とする方。
- (3) 高等学校長または中等教育学校長が責任をもって推薦する方。

2. 推薦条件

「全体の評定平均値」が3.1以上の方。

3. 選抜方法

小論文及び面接を総合して合格者を決定します。（小論文100点 面接100点 合計200点）

小論文…当日与えられる課題に600字以内で記述。学科問題、全体共通問題からの選択制、試験時間は60分。

面接…個人面接。ただし、幼児教育学科は「グループ面接」。

4. 出願書類

- ① 入学志願票＜本学所定用紙＞
- ② 学校長推薦書＜本学所定用紙＞＜厳封＞
- ③ 調査書＜厳封＞
- ④ 「入学検定料納入連絡票①」（取扱金融機関収納印押印のもの）

※出願時に健康診断書を提出する必要はありません。健康診断は入学後、本学において実施します。

5. 出願手続

1. 入学検定料 30,000円の納入

納入方法は、次のとおりです。

- ① 本学所定「入学検定料振込依頼書」に必要事項を記入の上、各金融機関から電信扱いで振込んでください。
 - ・ゆうちょ銀行・郵便局からは振込方法が異なります。事前にゆうちょ銀行・郵便局の窓口でご確認ください。
 - ・自動振込機（ATM）は、使用しないでください。
- ② 振込後、取扱金融機関収納印が押印されていることを確認してください。
- ③ 「入学検定料納入連絡票①」は、出願の際に、その他出願書類と共に提出してください。

2. 出願手続の方法（P.10参照）

出願書類を本学所定の出願用封筒を使用し、簡易書留にて郵送してください。

出願の際の注意事項

- (1) 出願後の志望学部・学科を変更することはできません。
- (2) 納入した入学検定料及び出願書類の返還は、いかなる理由があっても認めません。
- (3) 入学検定料の振込みを済ませても、期日までに「出願手続」をしない場合は受験することができません。
- (4) 出願書類受付後、受験票を返送します。受験票が、試験日の前日までに届かない場合は、我孫子キャンパス事務部入試広報（TEL 04-7183-0114）に連絡をしてください（土日祝日は除く）。
- (5) 受験票を紛失した場合は、事務部入試広報に申し出てください。
- (6) 病気・負傷や障がい等により受験に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願書類提出期間前のできるだけ早い時期に必ず我孫子キャンパス事務部入試広報へ問い合わせてください。

6.日 程

| | 公募Ⅰ期 | 公募Ⅱ期 |
|------|--|---|
| 出願期間 | 郵送 平成28年10月25日(火)～10月31日(月) 必着 | 郵送 平成28年11月28日(月)～12月6日(火) 必着 窓口(我孫子キャンパスのみ) 平成28年12月6日(火)午前9時～午後4時 |
| 試験日 | 平成28年11月5日(土) 午前9時30分 集合 午前10時～11時 小論文 午前11時30分～ 面接 | 平成28年12月10日(土) 午前9時30分 集合 午前10時～11時 小論文 午前11時30分～ 面接 |
| 試験場 | 我孫子キャンパス：史学科・心理学科・日本文化学科・幼児教育学科・児童教育学科・生活文化学科 目白キャンパス：国際英語学科・観光文化学科 | |
| 合格発表 | 平成28年11月8日(火) | 平成28年12月13日(火) |
| | 受験者全員に可否通知書を郵送します。また、学校長宛に可否の連絡をします。合格者には、合格通知書と入学手続関係書類を速達で郵送します。 | |

7.入学手続

| | 公募Ⅰ期 | 公募Ⅱ期 |
|----|--|--|
| 日時 | 平成28年11月9日(水) 平成28年11月10日(木) 平成28年11月11日(金) } 午前9時～午後3時 平成28年11月14日(月) 平成28年11月15日(火) | 平成28年12月14日(水) 平成28年12月15日(木) 平成28年12月16日(金) } 午前9時～午後3時 平成28年12月19日(月) 平成28年12月20日(火) |
| 場所 | 川村学園女子大学 我孫子キャンパス 〒270-1138 千葉県我孫子市下ヶ戸1133番地 | |
| 方法 | 合格通知書に同封した本学所定振込用紙により入学手続時納入金を納入後、 手続期間内に入学手続書類を本学に郵送してください。 郵送の場合は締切日必着とします。持参する場合は、我孫子キャンパス 事務部入試広報窓口にて 午前9時から午後3時の間に手続をしてください。 手続方法の詳細は合格通知に「入学手続要領」を同封しますので必ず確認してください。 | |

入学手続時に必要な書類

- ①合格通知書 ②受験票 ③「入学手続納入金振込連絡票①」 ④本学交付の手続書類一式

<入学前教育について>

入学手続き後、入学までの間にそれぞれの学科で課題が課されます。提出された課題は、本学の教員が添削し、個別にアドバイスします。

六華会奨学奨励金制度について

推薦入学試験(指定校・公募)・AO入学試験を受験し合格された方で、学業を修めるために経済的援助が必要と認められる30名の方に、**入学手続時納入金(420,000円)を無利子で貸費する制度を設けています。**なお、原則として、日本学生支援機構の奨学金予約進学者として申請している方が対象となります。詳細については、同封の「六華会奨学奨励金貸費生募集要項」をご覧ください。なお、ご不明な点は事務部入試広報までお問い合わせください。

特待生入試について (P8参照)

特待生入試は、**授業料・施設費(896,000円/年)を最大4年間免除する制度です。**

一般入学試験Ⅰ期<特待生入試含む>・Ⅱ期<特待生入試含む>、センター試験利用入学試験Ⅰ期<特待生入試含む>・Ⅱ期<特待生入試含む>で実施します。推薦入学試験・AO入学試験等合格者もチャレンジすることができます。その場合、検定料はかかりません。なお、特待生入試は、特待生の権利を得たかどうかについて判定するものであり、すでに合格している学科について合否判定するものではありません。

詳細については、一般入試のページ(P.18)、センター試験利用入試(P.20)のページをご覧ください。